

ユーザ目線でお答え！ 最新CPUのトレンド

[ご購入はこちら](#)

大原 雄介

Q1 インテルかAMDか

Q インテルとAMD、コストパフォーマンスに優れるのはどっち？

A メーカーよりもグレード選択が重要

PC用とひと口で言っても使い方によって変わってきますが、ラフに言えばx86用のCPUを選ぶのであれば、インテル/AMDどちらのCPUを選んでも基本的に困ることはありません。

以前、AMDはCPUが良くてもチップセットに問題があって動かなかったり動作がおかしかったりする、なんて話もありました(筆者も経験があった)が、現在はそうした問題はほぼ解決しています。むしろ最近ではインテルの方に問題が多いというべきでしょう。



写真1 筆者手持ちのRyzen 7 9700X、Core Ultra 7 285K、Core i7-14700K

いずれもCPUクーラは別売だが、最近のCPUクーラはこの全製品に対応できるのが普通である

● 最近のインテルCPUトラブル事情

2023年に発売されたRaptor Lakeこと第13/第14世代Core iプロセッサは2024年に入って問題が発覚しました。根本原因が判明して2024年10月に対策ファームウェアが配布されたはずなのに、今年の猛暑でクラッシュが続出という報告があがるなど、まだ完全に解決したとは言い切れないようです。他にも、第13/14世代Core iプロセッサはLGA1700というプラットフォームを、2024年に発売されたCore UltraプロセッサはLGA1851というプラットフォームを利用しますが、2026年に発売されるNova Lakeという次世代(第3世代?) Core UltraプロセッサはLGA1954というまた異なるプラットフォームになると噂されています。頻繁にプラットフォームが変わるので、例えば予算の都合で最初はローエンドCPUと組み合わせて総額を抑え、後でCPUだけアップグレードといった策がとりにくいのはインテルの欠点でしょう。

同クラスのCPU同士の絶対性能で言えばインテルの方がわずかに上という傾向は変わりませんが、その分消費電力もインテルの方が確実に高いです。価格で言えば同クラスのCPUであればAMDの方が安い傾向がありましたが、最近インテルも積極的な価格競争を仕掛けていることもあって、逆転現象も起きています。価格は生き物なので、店頭あるいはウェブなどでその時点での価格を調べるしかありませんが、大きな差はなくなっているかもしれません。ただシステム全体の価格で言えば、AMDの方がわずかに安いと思います。これは主に消費電力にかかわる部分で、インテルのCPUを選ぶ場合は冷却対策で能力の高いCPUクーラが必要になるケースが多いですが、AMDは空冷の安価なクーラで済むケースがあるからです(AMD純正のWraithシリーズでも十分)。

● 最新規格への対応はインテルが一歩先

インテルにも見るべきものもあります。今で言えばCU-DIMMとかCAMM2といった最新のメモリ規格に対応するのは本稿執筆時点でインテルのみです。最近AMDは急速にシェアを伸ばして数量・出荷金額のど